



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

Nov. 2009

グラインダーマン パフォーマンス公演 [マスタング] シリーズ ポートフォリオ

最新情報 → [mustang.grinder-man.com](http://mustang.grinder-man.com)

お問合せ 株式会社イッカク 担当：伊豆／タグチ

東京都台東区上野5-13-4 ウインド上野5F tel. 03-5761-4655 fax. 03-5761-4656

[info@grinder-man.com](mailto:info@grinder-man.com)

# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

---

## はじめに

ワークショップからクリエイション、公演までの一連をプロジェクト形式で展開する[MUSTANG]シリーズは、近年のグライNDERマンのパフォーマンススタイルです。衝動的な身体表現を核に“群と個”の相関性をテーマに繰り広げられるこの公演作品は、2005年に発表して以来これまでに国内外あわせて全10カ所合計34回上演いたしました。本シリーズでは、目の前で事が起こり、観客と出演者の役割が推移し、それら交感によって生まれる感覚を両者が共有する瞬間に注目します。観客は傍観者として静的に眺めるのではなく、出演者の直接的な行為によって生じる“とまどい”ー精神と肉体を直接揺さぶる新たな感覚を体感します。野外空間から工場跡地、学校舎屋など多様な場で発表を続けている本シリーズは、2009年夏に「MUSTANG MONO」として劇場作品への進展を迎えました。そのクオリティを以って2010年度には関西方面の劇場にて上演を予定しています。

## 作品の特徴 ~ マ ス タ ン グ MUSTANG = 野生の馬

[MUSTANG]シリーズは下記3つのスタイルに沿って制作にあたり、作品は発表毎に変化しつづけています。各公演会場の特徴を作品構成に反映する手法をとり、これまでの公演時間は30分から70分と様々です。

- 1 ゴーヘッド・パラレル(立方体のハコ)を使用した、顔=表情を隠して行う身体表現
- 2 観客席とステージを融合した空間構成、観客の存在により完成する内容構成
- 3 出演者のアクションと共に進行するパフォーマンスステージ

## ワークショップについて

作中に多数の出演者を要することから、出演者を募集する目的で公演毎にワークショップを開催します。歩く・走る・止るといった基本所作を用いて“群と個”を意識した空間構成を体感することからはじめ、パフォーマンス中に使用するゴーヘッド・パラレル(立方体のハコ)を装着して、表情を消失した状態での身体表現を模索します。2009年夏に発表の「MUSTANG MONO」に向けたワークショップでは、3年以上の舞台表現経験者に限り募集。身体訓練を重点においたワークを実施しました。



MUSTANG WORKSHOP  
日時 = 2009年5月2 - 3日(2日間 / 8H)  
人数 = 28名

# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

---

## グラインダーマンパフォーマンス

### [MUSTANG] 略譜

2005年

7月22 - 24日 [ Binary Rider MUSTANG ] パフォーマンス / 横浜 BankARTStudio NYK

12月17日 [ MUSTANG Cut Edge - 横浜トリエンナーレ 特別パフォーマンス ] パフォーマンス / 横浜トリエンナーレ

2006年

11月23日 [ MUSTANG 123! - JOBANアートライン柏 ] パフォーマンス / 柏駅前商店街 千葉県柏市

2007年

4月20日 [ GO WEST 2007 Start Up !!! ] 講演 / 京都芸術センター

4月21 - 22日 [ MUSTANG WORKSHOP vol.1 ] ワークショップ / 京都芸術センター

5月15日 [ 京都嵯峨芸術大学特別講義 - パフォーマンスアートの現場から ] 講演 / 京都嵯峨芸術大学

5月16 - 17日 [ MUSTANG WORKSHOP in 京都嵯峨芸術大学 ] ワークショップ / 京都嵯峨芸術大学

5月19 - 20日 [ MUSTANG WORKSHOP vol.2 ] ワークショップ / 京都芸術センター

6月9日 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG Cut Edge 2 - 裏・アートマップ 2007 ] パフォーマンス / 京都芸術センター

6月16 - 17日 [ MUSTANG WORKSHOP in 京都造形芸術大学 オープンキャンパス ] ワークショップ / 京都造形芸術大学

6月23 - 24日 [ MUSTANG WORKSHOP vol.3 ] ワークショップ / 京都 art project room ARTZONE

7月21 - 22日 [ MUSTANG WORKSHOP vol.4 ] ワークショップ / 京都 shin-bi

8月5日 [ 38 DOORS osaka workshop festival ] ワークショップ / 大阪芸術創造館

8月10日 [ メトロ大学 夏期講習 - グラインダーマン meets キュビキュビ ] 講演 / 京都 Club METRO

9月1 - 2日 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG - NAMURA ART MEETING '04-'04 vol.02 ] パフォーマンス / 大阪 名村造船所跡地

9月22 - 30日 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG the ONE ] パフォーマンス全8回公演 / 大阪 名村造船所跡地

11月4日 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG UNIV. ] 学園祭にてパフォーマンス / 京都市立芸術大学

2008年

5月24 - 25日 [ MUSTANG WORKSHOP in Singapore ] ワークショップ / Esplanade Singapore

6月20 - 22日 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG Singapore ] パフォーマンス / Esplanade Waterfront Canopy Singapore

2009年

5月2 - 3日 [ MUSTANG WORKSHOP ] ワークショップ / アサヒ・アートスクエア

5月15日 [ a-cita cafe special program vol.12 GRINDER-MAN special night ] トークショー / アサヒ・アートスクエア

8月7 - 9日 [ MUSTANG MONO ] パフォーマンス公演 / アサヒ・アートスクエア

11月23日 [ MUSTANG KB - Kobe Biennale 2009 ] パフォーマンス / 神戸ビエンナーレ会場メリケンパーク

## MUSTANG Series Portfolio 2005-2008

### パフォーマンス公演紹介



#### [MUSTANG MONO]

[MUSTANG MONO]はシリーズ初となる劇場での公演作品。シリーズを通して目標とする強度のある身体性に加え、音・照明・映像を用いて75分に及ぶ舞台空間を創出した。

白いゴーヘッド・パラレル(立方体のハコ)を装着した4人が整然と歩きはじめる。彼らは観客に対し攻撃性と親和性を使い分けながら観客へ「観る」行為自体への問いを発し続ける。また終幕へ向けて増殖する出演者の、解放し収縮する個々の身体。「群」として同期する動きに生じる、静かな自己主張が空間に緊張を産む。

座席の無い空間を移動する観客、観客から現れる出演者などこれまでの特徴的な演出手法に加え、白いゴーヘッド・パラレルの使用、白と黒の衣装、吊下がる30脚の椅子、天井から床面への映像投影など、多彩な要素を時間軸に織り込んだ作品となった。



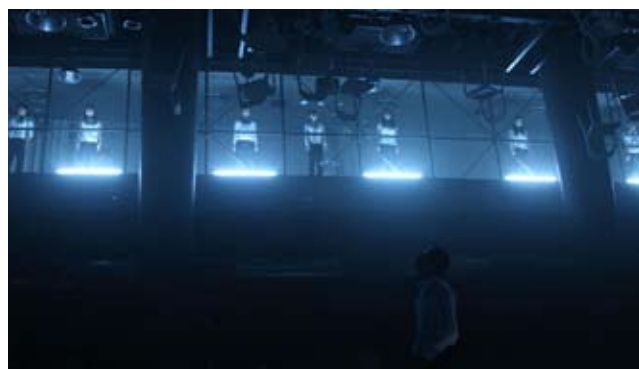
劇場空間で観客に移動を促すガイド。作中では作品の道化としての役割も受け持つ。



昇降可能な仕組みの椅子30脚を天井から吊り下げた。また床面に向けて照明効果として映像を投影。人の動きと音にシンクロする。



観客の「観る」波長を計りながら舞台は進行していく。観客自身を舞台に引き入れパフォーマンスに参加を促すシーンも。



会場となったアサヒ・アートスクエアには上階が併設されており、低階の両方を同時に使用するなど会場使用に趣を凝らした。

朝日新聞 2009年8月24日夕刊 舞台評掲載

**無機質な時空に生气と呼気**

白と黒だけの無機質な時空。パフォーマンス集団グライNDERマンの新作「MUSTANG MONO」は、そんなモノクロームのなかに生气と呼気が立ち上る快作だ。構成・演出を担当したタグチヒトシを含めた男女総勢12人が、デジタル制御された光と音の空間に、身体を全開させて挑む。緩みのない集団アクションが、盛夏を走り抜けた(8日、東京・浅草のアサヒ・アートスクエア)。

白黒のユニホームですっかり個性を消したダンサーたちは、ゲーム機から飛び出したバーチャルな世界の住人のようである。見えな

**舞踊**

**グライNDERマン「MUSTANG MONO」**

い力により操られているかのよう  
に、動きを正確にこなしてゆく。  
ただし、与えられた振りを行う集  
団演技というのではなく、体の芯  
から突き上げる動きの自発性と衝  
動が魅力だ。ともするとコンセプ  
トだけを先行させるパフォーマンス  
スが少なくないが、このように訓  
練された身体性を見直してもいい  
だろう。

椎名晃嗣の電子音が全体の流れ  
に明瞭な起伏をつける。また、映  
像の堀野哲也は、光と影のメリハ  
リある2分割を交差させて床に投  
影。光と音と身体は融和するほか  
りではなく、時に挑発したり反発し  
たり、互いに絡みながらも己の領  
域を崩さない。

座席のない空間で、観客全員が  
指示に従い数回にわたり場所を移  
動する。また、普段着で観客に紛  
れ込んでいたダンサーたちが突然  
倒れ込み、周囲を驚かせる。こう  
いう演出に嫌みがないのは、一つ  
一つの行為が全体の流れに周到に  
織り込まれているからだだろう。

「ダンス作品」をつくるのでは  
なく、アクションを誘発する空間  
をつくる。そんな彼らの方法論  
が、体を張ったアクションが見え  
にくい時代であるからこそ異彩を  
放つのだ。

(石井達朗・舞踊評論家)

黒い箱をかぶったダンサーらが不思議な空間を紡ぐ 塚田隆介氏撮影



**MUSTANG MONO**

情を秘め 身を律し 品を修めて 悠悠とハコをつける

日時 = 2009年8月7日 - 9日 全4回(各回75分)

会場 = アサヒ・アートスクエア / 東京

出演 = 13名

ワークショップ

日時 = 2009年5月2 - 3日(2日間 / 8H)

人数 = 24名

## MUSTANG Series Portfolio 2005-2008

### パフォーマンス公演紹介



#### [MUSTANG KB Kobe Biennale 2009]

「神戸ビエンナーレ2009」にパフォーマンス作品で参加。本作ではワークショップの開催をせず、選りすぐりの6名による質の高い展開を目標としている。“グラインダーマン360°”と名付けた全方位系の動きに、周到的な演出を重ねて会場を沸かせた。



#### MUSTANG KB Kobe Biennale 2009

日時 = 2009年11月23 全3回(各回約30分)

会場 = 神戸ビエンナーレ メリケンパーク会場内

出演 = 6名



## MUSTANG Series Portfolio 2005-2008

### パフォーマンス公演紹介



#### [MUSTANG Singapore]

シリーズ初となる海外公演。シンガポールのアートフェスティバル「Flip Side」に招聘され、シンガポール現地の20名とともに公演した。日本からは8名が参加し、10日間にわたり現地のパフォーマーと練習を重ねた。



#### MUSTANG Singapore

日時 = 2008年6月20 - 22日 全6回(各回約30分)

会場 = Esplanade Waterfront Canopy / シンガポール

出演 = 28名(日本8名・シンガポール20名)

ワークショップ

日時 = 2008年5月24 - 25日(2日間 / 8H)

人数 = 26名



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

## パフォーマンス公演紹介



### [MUSTANG UNIV.]

京都市立芸術大学の学園祭にてパフォーマンスを発表。  
司会の挨拶とともに「学園祭来場記念写真撮影会」と称して集まった観客にゴーヘッド・パラレル(立方体のハコ)をかぶるよう促すところからパフォーマンスは始まる。



### MUSTANG UNIV.

日時 = 2007年11月4日 全2回(各回約30分)  
会場 = 京都市立芸術大学 / 京都府  
出演 = 21名(メンバー4名・ワークショップ他17名)

#### ワークショップ

日時 = 2007年11月20 - 21日(2日間 / 8H)  
人数 = 14名



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2008

## パフォーマンス公演紹介



### [MUSTANG the ONE]

2007年4月より当公演の開催を終着点にしたパフォーマンスプロジェクト「GO WEST 2007」をスタート。京都・大阪にて計7回のワークショップを実施し、本公演会場である名村造船所跡地に2ヶ月間滞在。本公演とあわせて「鉄チケット」の販売やアフタートーク、最終日にはパーティー形式のパフォーマンス[MUSTANG to the NEXT]を開催した。

### MUSTANG the ONE

日時 = 2007年9月22 - 30日 全8回(各回約70分)

会場 = 名村造船所跡地 / 大阪府

出演 = 18名(メンバー7名・ワークショップ11名)

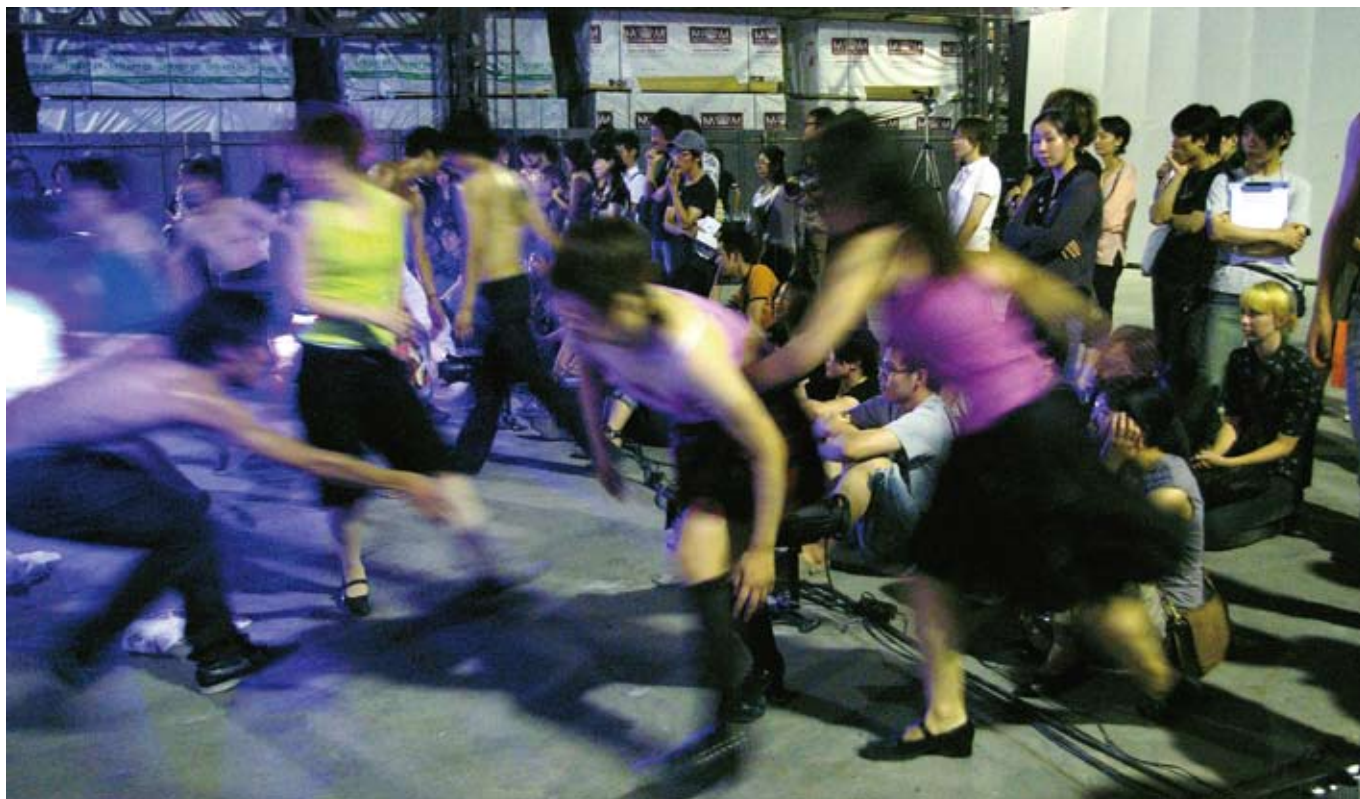
関連ワークショップ

2007年4月 - 8月 全7回



## MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

### パフォーマンス公演紹介



#### [MUSTANG]

前述の[MUSTANG the ONE]を後日に控え、名村造船所跡地にて開催されたアートイベント「NAMURA ART MEETING」に参加。会場となった倉庫スペースを半分に分け、パフォーマンス前半は壁に開いた穴から覗くように見る。



#### MUSTANG

日時 = 2007年9月1 - 2日 全2回(各回約41分)

会場 = 名村造船所跡地 / 大阪府

出演 = 18名(メンバー7名・ワークショップ11名)

関連ワークショップ

2007年4月 - 8月 全7回



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

## パフォーマンス公演紹介



### [MUSTANG Cut Edge 2]

会場となった京都芸術センターは、古い小学校を改装した美術施設である。グライNDERマンはいくつかの部屋、廊下、ギャラリーを使用してパフォーマンスを展開。観客は、ガイド役の誘導のもと館内を移動しながらパフォーマンスを観覧した。



### MUSTANG Cut Edge 2

日時 = 2007年6月9日 全1回(約42分)

会場 = 京都芸術センター / 京都府

出演 = 17名(メンバー7名・ワークショップ10名)

関連ワークショップ

2007年4月 - 5月 全3回



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

## パフォーマンス公演紹介



### [MUSTANG 123 !]

常磐線沿線の活性化を目的としたアートプロジェクト JOBAN ART LINE KASHIWA よりオファーがありパフォーマンスを企画。ゴーヘッド・パラレル(立方体のハコ)を装着した27人が、柏駅から200mにわたって伸びる商店街を通行止めにしてパフォーマンスを展開。ワークショップでは柏市の住民へむけて広く公募し、本作により以降の[MUSTANG]シリーズのスタイルが確立された。



### MUSTANG 123 !

日時 = 2006年11月23日 昼・夜 全2回(各回約38分)

会場 = 柏駅前商店街 / 千葉県

出演 = 27名(メンバー11名・ワークショップ16名)

ワークショップ

日時 = 2006年11月18 - 19日(2日間 / 16H)

人数 = 16名



# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

---

## グラインダーマン 略譜

1997年

8月 公に向けて活動を開始

9月 [ PARCO ART PROJECTS URBANART#6 ]立体作品[ Fourth Force ]入選 / パルコギャラリー 渋谷区

9-12月 [ たけしの誰でもピカソ ]アートバトルに5回連続出場、初代グランドチャンピオン獲得。副賞として1998年2月にニューヨークでパフォーマンス。

1998年

5月 [ グラインダーマン G-VTR01 ]ビデオソフト発売 / ソニーミュージックエンタテインメント:SRVM-5618

3-11月 [ ドライブ・ドライブ ]明和電機ライブツアーに同行 / 札幌 仙台 名古屋 大阪 博多 全国5カ所

1999年

8月 [ コラボレーションアート 共同制作の可能性 ]映像作品・立体作品・パフォーマンス / 福島県立美術館 福島県

10月 [ 1999 turned 6661 ]パフォーマンス公演 / 現代美術製作所 東京墨田区

2000年

1月 [ PARCO ART PROJECTS 1980 - 1999 MEMORIAL ART ]パフォーマンス / パルコギャラリー 東京都渋谷区

4月 [ 三田村駿右とく総合造形 ]つくばからの発信 2000 ]映像作品・立体作品・[ COMPUTER FAMIRY ]パフォーマンス公演 / 茨城県つくば美術館 茨城県

8月 [ the SPIRITS play ]滞在制作及びパフォーマンス / Victoria Theatre・Battle Box シンガポール

11月 [ BIT GENERATION2000 ]映像作品 / 水戸芸術館 茨城県

2001年

4月 [ Performasters ! ]パフォーマンスイベント企画・出演 / club RING 東京都港区

6月 [ Performasters ! 2 ]パフォーマンスイベント企画・出演 / club RING 東京都港区

8月 [ Add-Venture ]パフォーマンス公演 / ギャラリーアート倉庫 東京都杉並区

9月 [ ヤマハ EX'REALMオープニングイベント ]映像作品 / EX'REALM 東京都渋谷区

10月 [ モノの芸術・メディアのアート ]映像作品・パフォーマンス / 常葉美術館 静岡県

11月 [ Dreamtime in Morishita Studio ]パフォーマンス / 森下スタジオ 東京都 江東区

12月 [ Batofar Seeking Tokyo ]パフォーマンス / Batofar パリ

12月 [ Add-Venture ]パフォーマンス公演 / 広島市現代美術館 広島県

2002年

2月 [ GRINDER-MAN meets Agnes b. in Paris ]写真展・パフォーマンス / 銀座アニエスb. 他アニエスb. 5店舗

4月 [ グラインダーマンクロニクル ]テレビ番組映像制作 / MONDO21 SKY PerfecTV !

8月 [ Performasters ! 3 ]パフォーマンスイベント企画・出演 / SIMOON 東京都渋谷区

[ Performasters ! 4 ]パフォーマンスイベント企画・出演 / KING XMHU 北海道

9月 [ Young Video Artists Initiative ]映像作品入賞 / Think Zone 東京都港区

10月 [ Binary Rider ]Young Video Artists Initiative関連企画パフォーマンス / Think Zone 東京都港区

2003年

2月 [ Binary Rider ]パフォーマンス公演 / AI・HALL 兵庫県

4月 [ 日本のダンスとメディア展 ]映像作品 / ドイツ文化センター 東京都

5月 [ 25 hours ]映像作品 / スペイン

6月 [ BAR TRAUMARIS SPARK NIGHT ]パフォーマンス / Hiromi Yoshii+Gallery Koyanagi Viewing Room 東京都港区

7月 [ 喧嘩純情挽歌 ]パフォーマンス / Show Boat 東京都杉並区

10月 [ ハビネス アートアリーナ ]森美術館オープニングパフォーマンス / 六本木ヒルズアリーナ 東京都港区

11月 [ stay with art ]パフォーマンス公演 [ tele-GRM ] / HOTEL T'point 大阪府

12月 [ 第7回文化庁メディア芸術祭受賞作品展 ]映像作品 [ Binary Rider ]が審査員推薦作品に入選 / 東京都写真美術館 渋谷区

# MUSTANG Series Portfolio 2005-2009

---

## 2004年

- 3月 [ IRON MAYDAY ]パフォーマンス / SuperDeluxe 東京都港区
- 3月 [ 東京国際芸術祭2004 ]映像作品 / 新宿ルインズ・ホール 東京都新宿区
- 5月 [ 企業コラボTシャツ ]Tシャツデザイン / ユニクロ全国店舗
- 9月 [ Quick ]パフォーマンス / LOUNGE SQUALL 宮城県仙台市
- 10月 [ Tokyo Designers Week - MACHINE=EROS PROJECT ]パフォーマンス / EX'REALM 東京都渋谷区

## 2005年

- 2月-3月 パフォーマンスプロジェクト[ Binary Rider 2005 ]ワークショップ全2回 / BankART Studio NYK 神奈川県横浜市
- 4月-5月[ Binary Rider 2005 EURO TOUR ]イスラエルでの滞在制作、ヨーロッパ5カ国巡回公演  
イスラエル エルサレム / スウェーデン ストックホルム / イタリア ローマ / ドイツ ケルン / フランス パリ
- 5月 [ 企業コラボTシャツ ]Tシャツデザイン / ユニクロ全国店舗
- 6月 [ Binary Rider 2005 ]ワークショップ第3回目開催 / BankART Studio NYK 神奈川県横浜市
- 7月 [ Binary Rider 2005 HAYABUSA vs MUSTANG ]パフォーマンス公演 / BankART Studio NYK 神奈川県横浜市
- 9月 [ COMPUTER FAMIRY X ]パフォーマンス公演 / 岩手県立美術館 岩手県盛岡市
- 12月 [ MUSTANG Cut Edge ]横浜トリエンナーレ特別パフォーマンス / 横浜トリエンナーレ 神奈川県横浜市

## 2006年

- 3月 [ モナリザ生誕500周年レセプションパーティー ]パフォーマンス / 東京都渋谷区
- 8月 [ Osaka Short Play Festival 2006 ]パフォーマンス / 松下IMPホール 大阪府
- 8月 [ 須藤元気プロデュース - ということは愛ですよ ]パフォーマンス / Zepp Tokyo 東京都江東区
- 11月 [ stay with art ]パフォーマンス公演[ FM 888 ]/ HOTEL T'point 大阪府
- 11月 [ MUSTANG 123 ! - JOBANアートライン柏 ]ワークショップ・パフォーマンス公演 / 柏駅前商店街 千葉県柏市

## 2007年

- 4月 [ MUSTANG WORKSHOP vol.1 ]ワークショップ / 京都芸術センター 京都府
- 5月 [ 京都嵯峨芸術大学特別講義 - パフォーマンスアートの現場から ]講演 / 京都芸術センター 京都府
- 5月 [ MUSTANG WORKSHOP in 京都嵯峨芸術大学 ]ワークショップ / 京都嵯峨芸術大学 京都府
- 5月 [ MUSTANG WORKSHOP vol.2 ]ワークショップ / 京都芸術センター 京都府
- 6月 [ MUSTANG Cut Edge 2 - 裏・アートマップ 2007 ]パフォーマンス / 京都芸術センター 京都府
- 6月 [ MUSTANG WORKSHOP in 京都造形芸術大学 オープンキャンパス ]ワークショップ / 京都造形芸術大学 京都府
- 6月 [ MUSTANG WORKSHOP vol.3 ]ワークショップ / art project room ARTZONE 京都府
- 7月 [ MUSTANG WORKSHOP vol.4 ]ワークショップ / shin-bi 京都府
- 8月 [ osaka workshop festival ]ワークショップ / 大阪芸術創造館 大阪府
- 8月 [ メトロ大学 夏期講習 - グラインダーマン meets キュビキュビ ]講演 / Club METRO 京都府
- 9月 [ MUSTANG - NAMURA ART MEETING '04 - '34 vol.02 ]パフォーマンス / 名村造船所跡地 大阪府
- 9月 [ MUSTANG the ONE ]パフォーマンス公演 / 名村造船所跡地 大阪府
- 11月 [ MUSTANG UNIV. ]ワークショップ・パフォーマンス / 京都市立芸術大学 京都府
- 11月 [ こどもワークショップ ]ワークショップ / 群馬県立美術館 群馬県

## 2008年

- 2月 [ ≡草間彌生 私大好き - トークショー ]トークショー / シネマライズ 渋谷
- 5月 [ MUSTANG WORKSHOP in Singapore ]ワークショップ / Esplanade Singapore
- 6月 [ GRINDER-MAN Performance MUSTANG Singapore ]パフォーマンス / Esplanade Waterfront Canopy Singapore

## 2009年

- 5月 [ MUSTANG WORKSHOP ] ワークショップ / アサヒ・アートスクエア
- 8月 [ MUSTANG MONO ] パフォーマンス公演 / アサヒ・アートスクエア
- 11月 [ MUSTANG KB - Kobe Biennale 2009 ] パフォーマンス / 神戸ビエンナーレ会場メリケンパーク

## プロフィール



### グラインダーマン | GRINDER-MAN

現代美術を出発点に演者と観客の相互作用を空間化するアートパフォーマンスグループ。デザインされた人類、あるいは生きるためのルールを自ら課したヒトとして、ゴーヘッド・パラレル（立方体のハコ）を装着する。頭部を隠蔽することで生じる匿名性は、演者と観客の境界線を明確にし、両者が共鳴し合う共同体への足がかりとして機能する。

1997年身体に装着した鋼鉄をグラインダーで削り火花を飛ばすパフォーマンスでTV番組に出演。以降国内外の劇場や美術館にて立体造型・映像・音楽を融合した身体表現を展開する。2005年からは「群と個」をテーマに「MUSTANG」シリーズを開始。正面が取り払われた舞台空間を観客は移動しながら観覧し、強い身体性を備えた演者の直接的なアクションが観客の肉体、精神へと直接揺さぶる感覚を提示する。これまで国内外全10箇所上演。2008年にはシンガポールより招聘を受け、現地の出演者とワークショップを重ね「MUSTANG Singapore」を発表している。

ウェブサイト → [grinder-man.com](http://grinder-man.com)

→ [mustang.grinder-man.com](http://mustang.grinder-man.com) (MUSTANGシリーズウェブサイト)

### タグチヒトシ | Taguchi Hitoshi グラインダーマン代表 / 株式会社イッカク代表取締役

1973年横浜生まれ、筑波大学芸術専門学群総合造形卒業。グラインダーマンの作・演出から楽曲制作や映像等のデレクションまで、幅広い舞台意匠にこだわりを持つ。そこにはモノや映像、音といった要素を人間が規格化される要因と捉え、それらに収まりきらない「ヒトのゆらぎ」の体現を指向する。2008年には自身が代表取締役をつとめる株式会社イッカクを設立。芸術とデザインの垣根を超える活動を展開している。

ブログ → [blog.grinder-man.com](http://blog.grinder-man.com)